

# 記事詳細

[記事一覧に戻る](#)

## ドローンセミナー (2015/11/25 5面)

活用やリスク学ぶ / 建協人材育成対策室



「ドローン(UAV)とPhotoScanを用いた3次元データの作成・活用および業務リスク対策セミナー」が21日、鹿児島市の県建設センターであった。建設業関係者をはじめ、行政職員や学校関係者約60人が参加し、ドローンの活用法やリスクに理解を深めた。

セミナーは、県建設業協会人材育成対策室の人材育成事業の一環で開催した。

同日は、鹿児島電動ラジコン研究会の川崎恭資代表と福井コンピューター(株)の平山雅浩氏が講師を担当。はじめにドローン飛行の実演が行われ、コードでつなぐなど十分に安全を確保した上で、操作法などの説明を行いながら実際の飛行を披露した。

川崎代表は、「ドローンの運用は整備やリスクの理解、人材育成が重要だ」と機体購入以外にも運用体制の構築の必要性やコストを織り込んだ費用対効果の検討の必要性を訴えたほか、平山氏はドローンを活用した3次元データの友好的な活用法などを詳しく紹介した。

[更新:2015/11/25 No:688736]